



2月27日

**清原昭美さんと安倍まき子さんが
全国書道展での受賞を報告**

清原昭美さんと安倍まき子さんが、第80回龍峽書道展での受賞を報告に市役所を訪れました。清原さんは文部科学大臣賞、安倍さんは日本書学院賞を受賞しました。2人は、公民館講座の安岐中央書道教室で長年腕を磨き、初出展で見事に初受賞となりました。2人は、「同じ教室で腕を磨いてきた2人が、一緒に受賞できたことがうれしいです。これを励みにますます精進していきたいし、一緒に書道する仲間を増やしていきたい」と話していました。



3月1日

**新たな地域
おこし協力隊が
誕生**

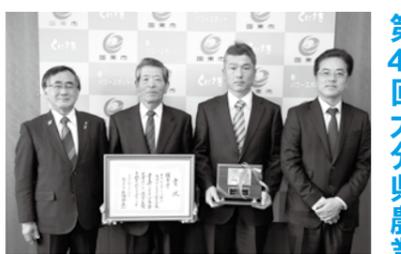
国東市の地域おこし協力隊として新たに加わる市川節子さん（三重県出身）の委嘱式が、市役所応接室で行われました。今後は、空き家バンクを中心に、移住・定住促進に関わる業務などを行いながら、国東市での創業や起業を目指して行きます。



3月8日

第48回大分県農業賞

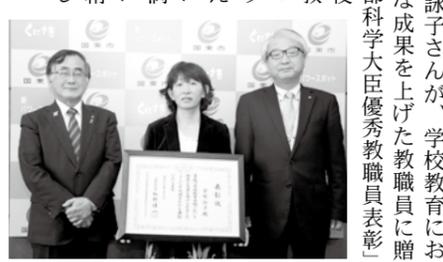
第48回大分県農業賞で優秀賞を受賞した「大分味一ねぎ生産部会国東支部（長廣正光会長）」のみなさんが、市役所に報告に訪れました。同支部は、こねぎトレーニングファームなど積極的に人材育成に取り組み、県内でも一番の生産量を誇るようになったことによる受賞となりました。



3月10日

**国東小 安部詠子教諭
文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞**

国東小学校教諭安部詠子さんが、学校教育における教育実践等に顕著な成果を上げた教職員に贈られる「平成28年度文部科学大臣優秀教職員表彰」を受賞され、報告に市役所を訪れました。安部教諭は、「子ども達にとって「おもしろくてわかりやすい」と思ってもらえる授業を毎回目指しています。しかし、未だに満足できる授業ができていないので、これからも精進していきたい」と話していました。



3月16日

チャリティーライブの収益金を寄付

武蔵町在住で歌手活動をしている玉田智也さんが、2月11日に大分市内のライブハウスで国東をアピールするため、チャリティーライブを開催しました。その収益の一部を観光資源の修繕や保全に使用して欲しいと国東市に寄付を申し出ていただきました。市役所で行われた贈呈式には、ライブにゲスト出演したタレントの野良レンジャーも出席しました。



3月21日

高校進学する生徒に無償奨学金を贈呈

国東ライオンズクラブ（井上伯雄会長）が昨年4月に設立した「国際協会国東ライオンズクラブ・重吉公生奨学金」の贈呈式が、教育長室で行われました。この奨学金は、国東中学校出身者で経済的理由により高等学校への進学が困難な生徒のうち学業や生活態度が優秀な1名に給付されるものです。今回初めての贈呈となります。今後とも毎年新1年生が1名選ばれ、高校在学中は年額10万円を支給されます。



小中学校にオリーブを植樹

NPO法人瀬戸内オリーブ基金から寄付を受けて、2月20日から3月6日までの15日間で市内10の小中学校にオリーブを31本植樹しました。卒業記念樹として子どもたちと植えた学校や、先生と植えた学校もありました。将来実がなり、学校で活用出来る日が来ることを願い真心をこめて植えました。



安岐小学校の6年生による植樹
熊毛小学校の6年生による植樹

国東市・産学官連携プロジェクトが始動

昨年の8月29日に国東市と東京理科大学が連携してIoT（モノのインターネット）を利用した「知能住宅」の研究を国見町のユースホステル敷地内で行うことを発表しました。この研究を円滑に進めるため、東京理科大の研究をサポートする国東市産学官連携研究センターを国東市と株式会社コイシで市役所安岐総合支所2階に設立し、「国東市・産学官連携プロジェクト」が3月1日から始動しました。3月2日には、「知能住宅」建設予定地の国見ユースホステル敷地内で地鎮祭を行いました。そこから、本格的な建設工事が始まり、3月22日までに鉄骨骨組と屋根工事が完成しました。そして、3月24日と27日、28日の3日間、「春休み子ども家づくり体験教室」を開催しました。参加した小学生たちは、地元の今富建築の今富正幸さんの指導の下で、天井や壁、床などを設置しました。27日の体験教室修了後には、棟上げを祝って餅まきをしました。



ワークショップ



地鎮祭

輝く女性応援フォーラムについて

国東市は、地域で輝く女性が増えることを願って、3月14日にアストくにさきで、輝く女性応援フォーラムを開催し、約250人の方が参加しました。講師のセブンフーズ株式会社代表取締役社長の前田佳良子さんは、「経営者よ、社員は待ってくれない」という演題で、自身の経験を踏まえ、「女性が働きやすい環境づくり・組織づくり」について講演しました。活動発表では「チャレンジする女性の力が地域を創る」というテーマで、地域で輝く3人の農業女性より、「起業・創業」、「夫婦協働による経営」、「女性のネットワークを活用した地域貢献」について、これまでの取組の発表をされました。少子高齢化が進み地域活力が低下しているなか、各地域が特徴を活かした自律的で持続的な社会を創ることが求められています。その大きな鍵を握るのは女性です。国東市としても、ワークライフバランスの実現に向けて啓発活動を実施するなど、女性が輝く地域づくりの推進に努めていきます。



問合せ先 政策企画課 男女共同参画係 ☎0978-72-5161